

よこはまテレビ・プッシュの開始について【情報提供】

1 事業の趣旨

テレビを使った情報伝達サービス（※別紙チラシご参照）に対して補助金を交付する事業を開始しました。

災害時の情報取得に不安を感じていらっしゃる方は、是非、補助制度をご活用ください。

※ 広報よこはま 6 月号に掲載しています。



2 お願いしたいこと

【区連長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。

定例会等で情報提供をお願いします。

3 補助制度の概要

（1）事業目的

テレビを使った情報伝達サービスに対して、市が補助を行うことで、スマートフォンをお持ちでない方など災害情報の取得に不安を感じている方も確実に災害情報が入手できるように支援を行います。

（2）対象者

「横浜市民」 かつ 「災害情報の取得に不安を感じている方」

（3）補助額

初期費用 28,600 円（税込）

（内訳）専用機器代金 16,500 円（税込）

設置設定費用 12,100 円（税込）

（4）その他費用

サービス利用料として、月額 550 円（税込）がかかります。（※）

（※）ご利用には、インターネット環境が必要になります。

4 お申込み・資料請求・お問い合わせについて

イツ・コミュニケーションズ株式会社が申込等を受け付けています。

（電話） 0120-109-199（受付時間 9:30～18:00）

（メール） info@itscom.jp

総務局緊急対策課
担当 山本、若狭
電話 045-671-2143 /FAX 045-641-1677
メール so-kinkyu-musen@city.yokohama.jp

地震速報・大雨注意報・河川はん濫警報など お住まいの地域の緊急時に**テレビ**がお知らせ

テレビ自動お知らせサービス よこはまテレビ・プッシュ

テレビ画面に文字・画像、専用端末から音声と光で情報をお届け!

生活情報が
豊富で便利

自分の住所に
適した
情報だけが届く

スマホが
無くても大丈夫

視覚的に
分かり易い

リモコン操作
が不要

緊急時は
テレビが
自動ON

緊急情報などが発令されると、テレビ電源が自動でON!
テレビ画面に加え、専用端末から音声と光でも情報を告知します。

緊急

自動ON!
緊急時にお知らせ!!

大雨に
注意!

土砂災害
に警戒!

河川が
はん濫!

音声と
テレビ画面で
お伝えします

〇〇川が
危険水位に
達しました

LEDが
光る!

- ①自治体の防災情報と連携。
- ②気象警報や注意報、防犯情報などもお知らせ。

専用端末

≡ よこはまテレビ・プッシュを通じて、毎日の生活に「快適」と「安心」を ≡

自治体と連携した快適な生活情報



電車運行情報



降雨アラーム



PM2.5情報



休日夜間診療所等
問合せ先



自治体別
ごみの出し方

自治体と連携した安心の防災情報



緊急地震速報



避難情報
(避難指示など)



気象警報
(特別警報、警報、注意報)



指定河川洪水予報
河川ライブカメラ



国民保護情報

よこはまテレビ・プッシュで

毎日の生活が安心！便利！

よこはまテレビ・プッシュ 主な特長

1 緊急時の情報配信！

1刻1秒を争う緊急情報は、
テレビの電源を自動で起動し
情報を配信



テレビが
自動ON!

2 リアルタイムの情報配信！

自治体の防災メールや
アラートなどと連携し、
リアルタイムに情報を配信



自治体と
連携!

3 生活習慣にマッチ！

防災情報に加え、
数多くの生活情報を
配信し生活の利便性を向上



生活
情報

防災
情報

4 エリア別の情報に！

利用者の居住エリアを認識し、
居住エリアに適した
情報を配信



●週間天気 ●詳細天気
●雨雲レーダー

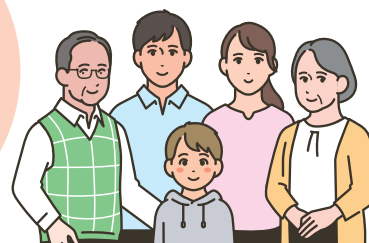
5 操作がカンタン！

視覚的に分かりやすい
画面表示と、
シンプルな操作性



高齢者でも
使いやすい

必要な情報を
必要なその時に
テレビが**自動**で
お知らせします!



よこはま
テレビ・プッシュとは??

テレビに自動で情報をプッシュ配信するサービスです。
身近で便利な生活情報や、防災情報を、音声とテレビ画面で自動的にお知らせします。

本サービスは

「横浜市テレビ・プッシュ補助事業」の対象です!

事業目的

緊急地震速報などの情報が即時的確に届き、迅速な避難行動が取れるようにスマートフォンをお持ちでない方や災害情報の取得に不安を感じている方に支援を行います。

対象地域

横浜市全域 (18行政区)

対象者

横浜市民、かつ災害情報の取得に不安を感じている方

補助内容

初期費用 (専用機器、設置設定費) **28,600** 円 (税込) を横浜市が全額負担!

月額料金

550 円 (税込)

申込期限

令和7年3月31日 ※予算上限に達し次第終了

※よこはまテレビ・プッシュのご利用には、別途インターネット環境が必要になります。
インターネット環境がない場合は、下記問い合わせ先までご相談ください。

イツ・コミュニケーションズ株式会社

お申し込み・資料請求・お問い合わせ



0120-109-199

受付時間/
9:30~18:00

Mail/ info@itscom.jp

令和6年6月19日

自治会町内会長 各位

関東学院大学 社会連携センター
係長 石黒 徹

関東学院大学 横浜・関内キャンパスにて開催されるシンポジウムの周知について

時下 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

関東学院大学は昨年4月、横浜市関内・関外地区に横浜・関内キャンパスを開設いたしました。昨年、4回にわたり同キャンパスのテンネー記念ホールにて行われました「横浜・関内キャンパス開校記念シンポジウム『ヨコハマから未来へ。』～これからの多文化共生を考える～」に引き続き、このたび7月5日（金）に「横浜・関内キャンパスシンポジウム『ヨコハマから未来へ。』」を開催いたします。今回はゲストスピーカーに文藝春秋の総局長新谷学氏をお招きし、「アカデミックな観点から現代の出版文化と社会現象を徹底討論する」と題し、大学という舞台において、ジャーナリストを招き、「今の時代」が見えてくるトークセッションを行ないます。つきましては、各自治会・町内会にて周知の程、お願い申し上げます。

1 提出チラシ

- ・「関東学院大学 横浜・関内キャンパスシンポジウム『ヨコハマから未来へ。』」
チラシ（A4）

2 送付書類

- ・「関東学院大学 横浜・関内キャンパスシンポジウム『ヨコハマから未来へ。』」
チラシ（A4）

関東学院大学 社会連携センター

担当：石黒

電話：045-786-7744

FAX：045-786-7893

電子メール：relation@kanto-gakuin.ac.jp

ヨコハマから未来へ。 FUTURE ACADEMY FROM YOKOHAMA

横浜・山手に関東学院の源流となる横浜バプテスト神学校が創立されて今年で140年。キリスト教に根差したグローバルな視点を交えつつ、地域と共生して暮らし、学び、生きる、持続的社会としての未来を見据え

関東学院大学ではシンポジウムを開催いたします。

ゲストスピーカーとしてお招きするのは株式会社文藝春秋の新谷学氏。大学という舞台において、ジャーナリストを招き、「今の時代」が見えてくるトークセッションを行います。



関東学院大学教授・文芸評論家
富岡幸一郎



㈱文藝春秋 取締役 文藝春秋総局長
新谷学



関東学院大学教授
岩崎達也

関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY

文藝春秋

アカデミックな観点から
現代の出版文化と社会現象を徹底討論する

2024 7/5 金
開場 17:30 開演 18:00

入場無料



シンポジウム参加方法

参加ご希望の方は、QRコードよりご登録ください。

<https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/news/symposium20240705.html>

会場：テンネー記念ホール 横浜市中区万代町 1-1-1 関東学院大学 横浜・関内キャンパス 2階

お申込に関するお問合せ ▶ 関東学院大学 社会連携センター ☎ relation@kanto-gakuin.ac.jp ☎ 045-786-7744

主催

K G U

関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY

「今の時代」が見えてくる。大学を舞台に言論について考える。

言論の自由とは

関東学院大学 学長 小山 巖也

関内キャンパスは関東学院大学の新たな知の発信の拠点です。

昨年度、4回にわたっての連続シンポジウム開催を受けて、今回は「文藝春秋」の新谷学氏をゲストに、21世紀のSNS時代における出版文化と社会の多様性について議論します。

1923年に人気作家の菊地寛が創刊した『文藝春秋』は芥川龍之介を先頭にしての作家達の活躍により、文学のフロンティアとなり、やがて総合雑誌として揺るぎない地位を築きました。

戦前・戦中の激動の時代に「言論の自由」を貫こうとしたのです。

大学・学問も自由な精神が基盤にあることは言うまでもありません。

しかしながら、今日の日本に真に自由な言論があるのか。大学という「舞台」で語り合います。



シンポジウム参加者略歴

新谷学 (株)文藝春秋 取締役 文藝春秋総局長

1964年、東京都出身。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。1989年文藝春秋に入社。

「スポーツ・グラフィック ナンバー」編集部、「週刊文春」編集部、月刊「文藝春秋」編集部などを経て、2012年4月「週刊文春」編集長に就任。2018年より週刊文春編集局長として、新しいビジネスモデル構築に従事。2021年7月「文藝春秋」編集長(執行役員兼務)。2023年6月取締役 文藝春秋総局長就任。

著書に『「週刊文春」編集長の仕事術』(ダイヤモンド社)、
『獲る・守る・稼ぐ 週刊文春「危機突破」リーダー論』(光文社)などがある。

富岡幸一郎 関東学院大学 国際文化学部教授・文芸評論家

1957年、東京都出身。中央大学文学部仏文科卒業。1979年「意識の暗室 埴谷雄高と三島由紀夫」で、第22回群像新人文賞評論部門を21歳で受賞。以降、そのキャリアを生かし、文芸評論家として活躍。

著作に『内村鑑三』(中央公論新社)、『使徒的人間 カール・バルト』(講談社)、
『危機の時代の宗教論』(春秋社)、『入門三島由紀夫 文武両道の哲学』(ビジネス社)、
『石原慎太郎 時の時』(ビジネス社)等がある。神奈川近代文学館理事。

岩崎達也 関東学院大学 経営学部教授

1956年、群馬県出身。1981年博報堂に入社。コピーライターとしてカネボウ化粧品、サントリー、JRA、ブリヂストンなどの広告企画・制作。1992年日本テレビに転じ、編成部番組企画、宣伝部長、編成局エグゼクティブディレクター、日テレアックスオン執行役員などを歴任。日本テレビブランディング統括。2015年より九州産業大学商学部教授、2018年4月より現職。著書に『日本テレビの、1秒戦略』(小学館新書)、
『メディアの循環 伝えるメカニズム』(生産性出版)等がある。「読売広告大賞」、「グッドデザイン賞2001」等受賞。

総合司会 半田あい



会場アクセス

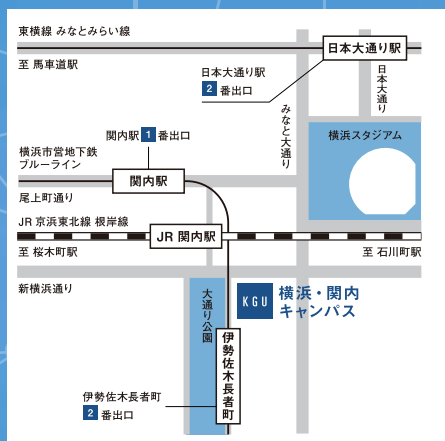
JR・横浜市営地下鉄「関内駅」より徒歩2分
〒231-0031 横浜市中区万代町 1-1-1

お申込に関するお問合せ

関東学院大学 社会連携センター

Mail : relation@kanto-gakuin.ac.jp

Tel : 045-786-7744



野毛山インクルーシブ構想の取り組みについて

1 概要

〈インクルーシブ構想のコンセプト〉
 永く市民の皆様から愛されてきた歴史ある動物園・公園、中央図書館が集積する野毛山地区が、これまで以上に、誰もが分け隔てなく、学び、楽しみ、やすらげる場所となるよう、エリアコンセプトに基づき、各施設が連携しながらエリア全体でまちづくりを進めます。

誰もが学び、楽しみ、交流し、理解しあえる
 インクルーシブなまちづくりの展開
 エリアコンセプトに基づきリニューアル・施設整備を進める



2 令和6年度及び今後の主なスケジュール

種 別	R6	R7	R8	R9	R10
① 障害児者支援拠点	事業者公募	設計・工事			完成予定
② 中央図書館	[親子フロア] 設計・工事	完成予定	[子どもフロア等] 設計・工事	完成予定	
③ 野毛山動物園	リニューアルプラン策定	先行整備 完成	[第Ⅰ期整備] 設計・工事		完成予定
④ アクセス環境向上		歩道舗装改修・案内サイン等整備			

3 中央図書館内における「のげやま子ども図書館」の整備について

野毛山地区のまちづくりのエリアコンセプトに基づき、中央図書館1階を、親子連れや子どもたちが遊びと読書を楽しみ、居心地良く過ごせる“子ども図書館”としてリニューアルします。また、誰もが使いやすい図書館となるようインクルーシブな環境づくりを進めます。

(1)親子フロア

敷地内に併設されている「喫茶のげやま」を、乳幼児とその保護者が安心して遊び絵本を読んで過ごすことができる「親子フロア」にリニューアルします。

スケジュール(予定) 4～7月：設計 10月～7年3月：工事等



のげやま子ども図書館
イメージパース（親子フロア）

※ イメージ図であり、今後の設計、工事のなかで一部変更する場合があります



上記パースと同じ位置からの
視点による現況の様子(参考)

(2)子どもフロア

子どもの本や、小説や暮らしの本、障害者サービスコーナーがある中央図書館の1階部分を、親子連れや子どもたちが楽しく学べる「子どもフロア」としてリニューアルします。

スケジュール(予定) 6年度：基本設計 7年度以降：改修

4 野毛山動物園のリニューアルについて

(1) 市民意見募集の実施結果

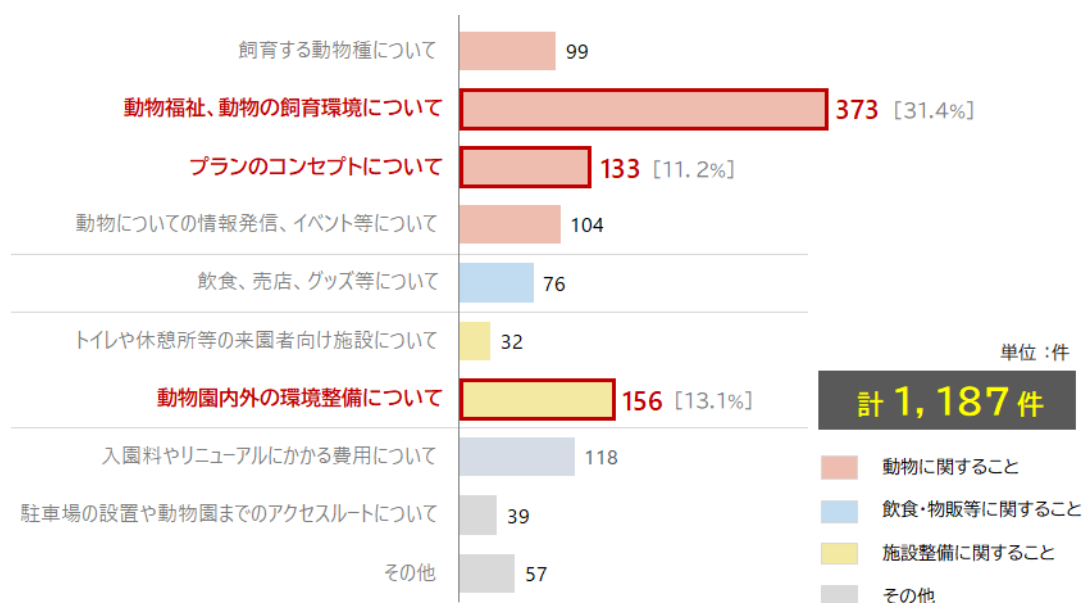
意見数 意見通数 **551 通** 意見総数 **1,187 件**

(実施期間：令和6年2月19日(月)～3月19日(火)：30日間)



(2) 回答者の属性

- ① 回答者の約57%が市内在住で、うち約31%が西区・中区にお住まいの方々からのご意見でした。
- ② 意見数の最多層は50代で、また20代から40代が約55%を占めました。
- ③ 「野毛山動物園に主に一緒に行く人は」との問いに対しては、「配偶者・パートナー」「ひとり」「子ども」との回答が上位となりました。
- ④ このほか自由意見として、「動物福祉・動物の飼育環境」「プランのコンセプト」「動物園内外の環境整備」など、様々なご意見をいただきました。



(3) 野毛山動物園リニューアルプランの策定

市民意見募集でいただいたご意見を踏まえ、以下に示す内容について新たに3ページを追加するなどの修正を行いました。

■主な修正点① 動物福祉の視点 (リニューアルプラン P6)

動物福祉について多くのご意見をいただいたため、基本的な考え方や環境エンリッチメントの取組等に関する内容を追加しました。



■主な修正点② その他の取組 (リニューアルプラン P17)

来園者向けのイベントや園内マップ・動物の説明パネルの充実等についてご意見をいただいたため、これらに関する内容を追加しました。

■主な修正点③ 公園部分について (リニューアルプラン P18)

野毛山公園にある広場等の多目的な活用やモニュメントの設置等についてご意見をいただいたため、これらに関する内容を追加しました。

■その他のご意見について

今後のリニューアルプランの具体化や動物園運営の中で参考にさせていただきます。



※詳しくは横浜市のホームページでご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo-garden/nogezoo.html>

(4) 今後の進め方

今回確定した野毛山動物園リニューアルプランをもとに基本計画及び基本設計等を進め、令和10年度末の第1期エリア完成を目指します。

【図】野毛山動物園リニューアル 全体ゾーニング及び先行整備について



■先行整備について



⇒ R7 年3月末完成予定

⇒ R6 年4月完成済み

「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針等の改定」 都市計画市素案の説明会開催等について【情報提供】

1 趣旨

本市では、都市計画の基本方針である「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(整開保)等^{※1}」について、概ね6～7年ごとに定期的な改定を行っており、現在、令和7年度の改定を目指して検討を進めています。

このたび、本年1月から2月にかけて実施した意見募集の結果等を踏まえ、都市計画市素案を作成しましたので、説明会等を実施します。

なお、説明会等については、並行して進めている「線引き^{※2}見直し」と併せて開催します。

※1：整開保等

都市計画の目標や土地利用、都市施設の整備、市街地開発事業等に関する主要な都市計画の決定方針 等

※2：線引き

市街化区域と市街化調整区域の区域区分のこと

2 お願いしたいこと

6月下旬以降、説明会の概要等を掲載したリーフレット（添付資料）について、下記のとおり配布等を行いますので、ご承知おきください。

3 リーフレットの主な内容

- ・都市計画市素案の説明会（会場、日程等）について・・・P2
- ・都市計画市素案の概要について（整開保等）・・・P3
- ・今後の都市計画手続等について・・・P6

4 リーフレットの配布等について（予定）

- ①市庁舎 25 階（建築局都市計画課の窓口）、
各区役所 区政推進課 広報相談係の窓口、
市庁舎 3 階（市民情報センター）、PR ボックス・・・6 月下旬より配架
- ②横浜市ホームページ掲載・・・6 月 3 日より掲載済

【担 当】都市整備局企画課 水谷、齊藤
【連絡先】6 7 1－3 7 4 9



都市計画市素案の縦覧（閲覧） 及び都市計画公聴会等

① 都市計画市素案の縦覧（閲覧）

縦覧（閲覧）期間	令和6年7月25日（木）から令和6年8月8日（木）まで（窓口の場合のみ土・日は除く）
縦覧場所	建築局都市計画課（受付時間：8時45分から17時15分まで） 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 市庁舎25階
閲覧場所	次の場所で都市計画市素案の写しを閲覧できます。 ①各行政区推進課（中区を除く）（受付時間：8時45分から17時まで） ※線引き見直しに関する都市計画市素案については、 変更がある区のみ当該区の図書を閲覧できます。 ②横浜市ホームページ



② 公述申出の受付

縦覧（閲覧）期間中、関係住民及び利害関係人は、公述の申出ができます。

受付期間	令和6年7月25日（木）から令和6年8月8日（木）まで（持参の場合のみ土・日は除く）
申出方法	①電子申請 横浜市ホームページから電子申請ができます。 ※受付最終日は17時15分までに申請手を完了させてください。 ※メンテナンス時間中（不定期）は、ご利用になれません。 ②郵送又は持参 「住所」「連絡先」「氏名」「案件名（「整開保等の改定（P3）」又は「線引き見直し（P4.5）」のどちらに関する意見であるかを明記してください。」「意見の要旨」をご記入の上、期間内必着で建築局都市計画課へ郵送又は持参してください。 提出先：〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 市庁舎25階 ※公述申出書の様式は自由です。参考様式を縦覧（閲覧）場所で配布しているほか、 横浜市ホームページでダウンロードできます。



③ 都市計画公聴会及び公述人選定抽選会

都市計画公聴会は、公述申出があった場合に開催します。

開催の有無は令和6年8月13日（火）以降、横浜市ホームページでご確認いただくか、都市計画課に電話でお問合せください。

① 都市計画公聴会開催日時及び会場

日時：令和6年9月2日（月） 会場：横浜市開港記念会館 講堂
整開保等の改定に関する公聴会：14時開始 線引き見直しに関する公聴会：16時開始
「整開保等の改定」、「線引き見直し」それぞれの公述人は10名程度です。

② 公述人選定抽選会開催日時及び会場

公述申出が10名以上の場合に開催します。
日時：令和6年8月22日（木）15時開始 会場：横浜市開港記念会館 1号会議室

●都市計画公聴会とは？

横浜市が作成した都市計画市素案について、住民が公開の下で意見陳述を行う場のことです。公聴会の傍聴は申込不要です。なお、公聴会で述べられた意見の要旨と意見に対する市の考え方は、後日横浜市ホームページで公表するとともに、横浜市都市計画審議会に参考資料として提出されます。

お問合せ先

- 都市計画手続に関すること
- 整開保等の改定に関すること
- 線引き見直しに関すること

建築局都市計画課（TEL:045-671-2657 FAX:045-550-4913）
都市整備局企画課（TEL:045-671-3749 FAX:045-664-4539）
建築局都市計画課（TEL:045-671-2658 FAX:045-550-4913）

全市版

横浜市からのお知らせ

「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針等の改定」 及び「線引き見直し」都市計画市素案について

横浜市全域を対象に「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針等の改定」と
「線引き見直し」について、都市計画市素案を作成しましたので、
その内容について説明会及び公聴会を開催します。

スケジュール

- 令和4年6月
「都市計画マスタープランの改定」、「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針等の改定」及び「第8回線引き全市見直し」の基本的考え方について横浜市都市計画審議会に諮問、小委員会を設置し議論
- 令和5年11月
横浜市都市計画審議会より答申
- 令和6年1月～令和6年2月
都市計画市素案（案）の公表及び説明会の実施
縦覧（閲覧）及び意見募集
- 今回お知らせする手続
- 令和6年7月18日～令和6年8月8日
都市計画市素案説明会
- 令和6年7月25日～令和6年8月8日
都市計画市素案の縦覧（閲覧）及び公述申出の受付
- 令和6年9月2日
都市計画公聴会（公述申出があった場合に開催）
- 公述意見の要旨と横浜市の考え方とりまとめ及び公表
- 関係機関協議等
- 都市計画案の縦覧（閲覧）及び意見書の受付
- 横浜市都市計画審議会
- 都市計画変更告示 ※令和7年中の告示を想定しています。

「都市計画区域の整備、 開発及び保全の方針等」とは？

次の4つの方針を指し、都市計画の基本的な方向性を示すものです。

- 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（整開保）
- 都市再開発の方針
- 住宅市街地の開発整備の方針
- 防災街区整備方針

「線引き見直し」とは？

無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため、整開保に定める方針に即し、市街化区域と市街化調整区域に区分する区域区分のことです。横浜市では、おおむね6～7年ごとに定期的な見直しを行っています。

- 市街化区域…既に市街地を形成している区域及び計画的に市街化を図るべき区域です。
- 市街化調整区域…無秩序な市街化を防止し、市街化を抑制すべき区域です。

都市計画市素案とは？

令和6年1月31日から2月29日まで、「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針等の改定及び線引き見直し都市計画市素案（案）」の説明会、縦覧（閲覧）及び意見募集※を行い、市民のみなさまのご意見を伺いました。今回公表する都市計画市素案は、いただいたご意見を踏まえ作成したもので、これにより公聴会の開催等、都市計画法に基づく都市計画手続を行います。

※意見の要旨と市の考え方は都市計画市素案とあわせて公表します。（令和6年7月18日～）





都市計画市素案説明会

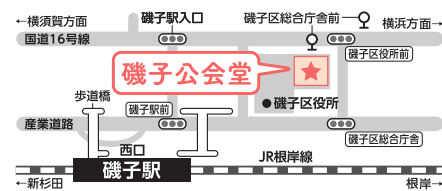
説明会会場と日時について

次の6会場で開催します。お住まいの区にかかわらずご都合の良い会場にお越しください。

磯子公会堂

磯子区磯子3-5-1

令和6年7月18日(木) 19時開始



最寄り駅 JR根岸線磯子駅

泉公会堂

泉区和泉中央北5-1-1

令和6年7月22日(月) 19時開始

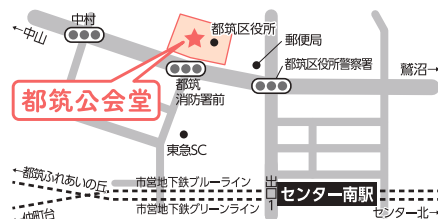


最寄り駅 相鉄いずみ野線いずみ中央駅

都筑公会堂

都筑区茅ヶ崎中央32-1

令和6年7月19日(金) 19時開始



最寄り駅 市営地下鉄センター南駅

旭公会堂

旭区鶴ヶ峰1-4-12

令和6年7月20日(土) 14時開始



最寄り駅 相鉄本線鶴ヶ峰駅

関内ホール(小ホール)

中区住吉町4-42-1

令和6年7月24日(水) 19時開始



最寄り駅 市営地下鉄・JR根岸線関内駅

※駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※開場時間は開始時刻の30分前です。ご予約は不要ですので、直接会場へお越しください。

手話通訳について

各会場では、アプリを使用し、発言をリアルタイムで文字表示しますが、手話通訳をご希望の方は各説明会開催日の2週間前までに横浜市電子申請システムから申請をお願いします。



動画配信について

配信期間: 令和6年7月18日(木)から令和6年8月8日(木)まで

横浜市ホームページで都市計画市素案の説明動画を配信します。動画の内容は説明会と同じです。

横浜市 第8回線引き見直し

検索



「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針等」の改定について

都市計画市素案の概要

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

① 都市計画の目標

- ・目標年次を令和22年(2040年)とします。
- ・地域特性を活かした持続可能な市街地の形成を目指します。

② 区域区分の決定の有無及び区域区分を定める際の方針

鉄道駅周辺及び徒歩圏域、高速道路インターチェンジ周辺、幹線道路沿道など、都市インフラの整備効果を最大限生かした計画的な土地利用や、業務・工業系施設、学術・研究系施設における再投資、機能強化などを促進します。また、市街化調整区域においては、市街化の抑制を基調とし、緑地の保全・活用・創出と都市農業の振興を基本とします。

③ 主要な都市計画の決定の方針

都市の健全な発展を図るため、生活や生産などの都市活動の基盤として、住宅地、業務・商業地、工業地、道路、鉄道、上下水道、河川、公園、緑地などが適切に配置されたバランスのとれた都市形成を推進します。また、都市計画分野全般において、脱炭素社会の実現に資する取組をより一層推進します。

- 〈構成〉
- ・土地利用に関する主要な都市計画の決定の方針
 - ・都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定の方針
 - ・市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針
 - ・自然的環境の整備又は保全に関する都市計画の決定の方針

都市再開発の方針

人口動態や産業構造の変化、気候変動等に対応した持続可能な市街地を形成するために、これまで整備されてきた都市基盤等を生かしなが、より効率的な土地利用を図るとともに、市街地の再開発を進めます。

- 1号市街地: 既成市街地を中心に、持続可能な市街地形成を図る都市構造の実現に向け、計画的な再開発が必要な市街地
- 規制誘導地区: 1号市街地のうち、規制・誘導を主体に整備・改善を図る地区
- 2号再開発促進地区: 1号市街地のうち、特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき相当規模の地区

住宅市街地の開発整備の方針

横浜らしい多様な地域特性と多彩な市民力を生かして、誰もが、住みたい、住み続けたいと思えるまち、次世代に残していきたいと思える価値ある住まいと住環境の形成を目指します。

- 重点地区: 一体的かつ総合的に良好な住宅市街地を整備し、又は開発すべき市街化区域における相当規模の地区

防災街区整備方針

耐火性の高い建築物への建替え促進等の地震火災対策を効果的に進めるとともに、日常からの取組が災害時にも生きるまちづくりの視点も取り入れて、燃えにくく、住みやすいまちの実現を目指します。

- 防災再開発促進地区: 特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき相当規模の地区で、延焼危険性が高い地区
- 防災公共施設: 防災再開発促進地区内で、延焼遮断帯の早期形成に向けた整備が必要な都市計画道路



線引き見直しにおける基本的基準の概要

市街化調整区域から市街化区域への編入

持続可能な都市・横浜の実現を目指すため、優良農地などの保全等の面から農林漁業との調和を図るとともに、以下の基準に基づき線引きの変更を行います。なお、「市街化区域への編入を行うことが望ましい区域」及び「市街化区域への編入が考えられる区域」については、地域の合意形成、事業実施の見通しが立った際に、地区計画によるまちづくり等と併せて、随時市街化区域に編入します。

市街化区域への編入を行う必要のある区域

見直し区域あり

既に市街化区域と同様の水準で開発・整備されており、周囲の土地利用が担保されるなど後背地の市街化を促進する恐れがなく、既に市街地を形成している区域等については、令和2年国勢調査に基づく人口集中地区内を基本としつつ、地域の実情を踏まえたきめ細かな見直しを行い、市街化区域へ編入します。

- 「市街化区域への編入を行う必要のある区域」を選定する際の基準について
- 区域面積が0.5ヘクタール以上
 - 宅地や駐車場、道路等に利用されている土地が9割以上
 - 農地、樹林地等が1割未満

市街化区域への編入を行うことが望ましい区域

新規部分

都市インフラの整備効果等を最大限に生かし、本市の持続可能な発展や都市活力の向上に寄与する地域として選定され、かつ整開保等に戦略的に位置付けられた区域で、次のいずれかに該当する区域は市街化区域へ編入することが望ましいと考えます。

- ①市街化調整区域内に立地する鉄道駅周辺や高速道路インターチェンジ周辺及び米軍施設跡地で、土地利用の具体化が見込まれる区域等
- ②市街化調整区域内にある業務系や工業系用地で、既存施設の機能更新が見込まれる区域等
- ③市街化調整区域内にある学術研究施設用地※で、既存施設の機能強化等が見込まれる区域等
※大学又はこれに準ずる学術研究のための施設並びにこれと一体で整備された教育のための施設
- ④市街化調整区域内にある鉄道駅徒歩圏域及び整備済みの幹線道路沿道で、土地利用計画の具体化が見込まれる区域等
- ⑤基幹航路をはじめとするコンテナ船の大型化や、貨物量の増加に対応するためのコンテナ機能の強化、横浜港の貨物集荷につながる物流施設の立地誘導など港湾機能の強化等を目的に新たに造られた埋立地の内、公有水面埋立法による埋立地で竣功が見込まれる区域等

市街化区域への編入が考えられる区域

市街化区域の縁辺部等で、次のような区域は、市街化区域への編入を行うことが考えられます。

- ①既に相当程度市街化が進んでいるもののインフラ整備がなされていない地域で、小規模な土地区画整理事業や地区計画の活用などにより、土地利用の集約やインフラ整備を段階的に行う区域等
- ②周辺の市街化の動向、骨格的なインフラの整備状況、鉄道・バスなどの公共交通を勘案しつつ、地域コミュニティの維持、地域の再生や改善などを目的に住民主体のまちづくりを検討し、合意形成が図られた区域等

市街化区域から市街化調整区域への編入

市街化区域で特別緑地保全地区などの一団の貴重な緑地等については、土地所有者等の意向を踏まえながら、市街化調整区域への編入を行うことが望ましいと考えます。

事務的変更について

- 市街化区域と市街化調整区域の境界付近で、次の要件のいずれかに該当する区域は、事務的変更を行う場合があります。
- ①道路整備、河川改修等により、市街化区域及び市街化調整区域の境界の地形地物等が変更された区域
 - ②主要な道路や河川等に面しており、市街化区域及び市街化調整区域の境界の位置の変更により、区域形状が整形となる区域

市街化区域に編入されると…

線引き見直しに合わせて関連する都市計画を変更します。

市街化調整区域から市街化区域に編入される区域については、周辺環境や幹線道路の整備状況等に応じて用途地域等をあわせて指定します。用途地域等の指定により、それぞれの地域に応じた建築物の用途や容積率等のルールを設けることが可能となります。このルールに沿って用途の混在防止、住環境の保全や土地利用の誘導を図ります。

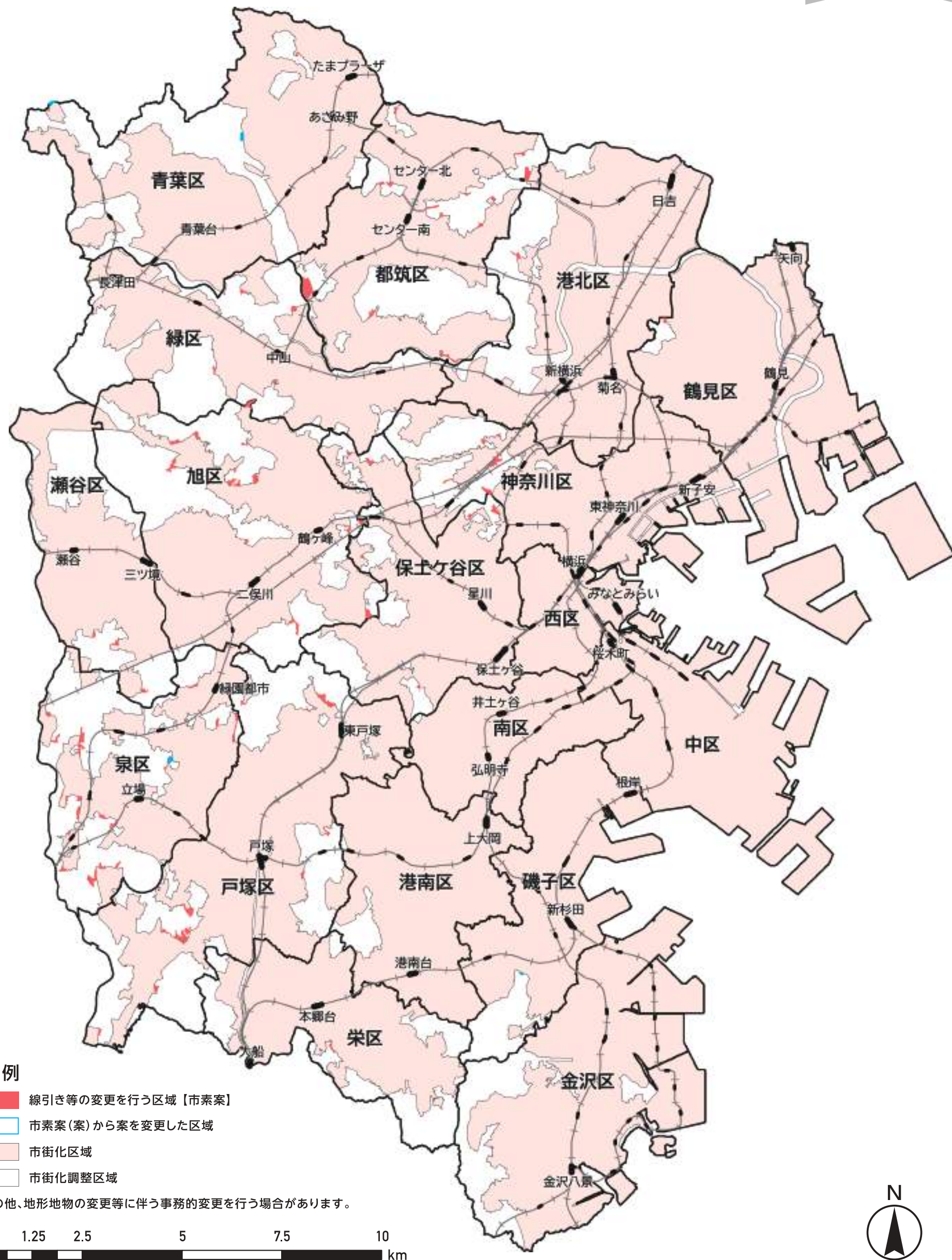
用途地域	土地利用の目的に応じて13種類に分かれた地域のことで、建築できる用途や規模などに関する一定のルールを定めたものです。
高度地区	用途地域内において市街地の環境を維持し、又は土地利用の増進を図るため、建築物の高さの最高限度又は最低限度を定める地区です。
防火地域及び準防火地域	市街地における火災の危険を防止するため定める地域のことです。
緑化地域	用途地域が定められた土地の区域のうち、良好な都市環境のために建築物の敷地面積の一定割合以上の緑化が必要となる地域のことです。

固定資産税・都市計画税について

- 市街化調整区域から市街化区域に編入される区域に土地・家屋を所有している方は、市街化区域に編入された年の翌年度から新たに都市計画税が課税されます。都市計画税は、街路・公園整備事業等の都市計画施設の建設・整備などの都市計画事業等の費用に充てるため、市街化区域内に所在する土地及び家屋を対象として、毎年1月1日（賦課期日）現在の所有者に、固定資産税とあわせて納めていただく税金です。
(参考) 税金の計算方法
税額＝課税標準額(価格)×税率(0.3%)【固定資産税は1.4%】
※固定資産税・都市計画税は、土地及び家屋の資産価値(価格)に応じて税額を算出します。価格は、3年ごとに見直し(評価替え)されます。

- 市街化区域に編入された宅地等(農地以外)は、編入された年の次の評価替えから市街化区域の土地として評価が見直されます(令和7年中に編入された場合は、令和9年度分から評価が見直されます。)

- 市街化区域に編入された農地は、編入された年の翌年度から、宅地並みに評価が見直されます(生産緑地地区に指定された農地については、市街化調整区域の農地と同様の評価となります。)



凡例

- 線引き等の変更を行う区域【市素案】
- 市素案(案)から案を変更した区域
- 市街化区域
- 市街化調整区域

その他、地形地物の変更等に伴う事務的変更を行う場合があります。

0 1.25 2.5 5 7.5 10 km

●各区版は以下の種類があります

鶴見区、神奈川区、保土ヶ谷区、旭区、港北区、緑区、青葉区、都筑区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区の計12種

本資料は一部簡略化(省略化)しています。都市計画市素案の正確な区域と、線引き見直しにあわせて変更する用途地域等の内容については、縦覧(閲覧)期間中に縦覧(閲覧)場所(P6)においてご確認いただけます。

令和6年7月18日から候補地区の詳細な図面を閲覧できます。

横浜市 第8回線引き見直し

検索



中消防署山下町消防出張所への救急隊の増隊について(情報提供)

日頃から、消防行政の推進に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和5年中の救急出場件数は 254,636 件(前年比 10,550 件増)となり、過去最多を記録しました。高齢化の進展等により、今後も増加が予想される救急需要への対応として「横浜市消防力の整備指針」に基づき、市内に救急隊2隊を増隊します。(85隊→87隊)

このうちの1隊が、中消防署山下町消防出張所の2隊目(中区内6隊目)の救急隊として配置されますので情報提供いたします。

1 配置先

中消防署 山下町消防出張所(中区山下町 72 番地1)
(他1隊は、港北消防署 綱島消防出張所に配置されます。)

2 運用開始日

令和6年 10 月1日(火)
※24 時間 365 日対応する当直の救急隊として運用します。

3 救急隊名

山下町第2救急隊

4 配置先の考え方

- ・地域の救急出場件数の状況等を踏まえていること
- ・今後を見据えた高齢者の状況等を踏まえていること

5 増隊により見込まれる効果

救急需要の増加に伴い、延伸傾向となっている救急車の出場から現場到着までの時間が改善される効果が期待できます。

【参考1】出場件数の推移(過去5年)

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
横浜市	212,395	194,639	204,427	244,086	254,636
中区	16,895	15,041	15,417	17,653	18,761

【参考2】部隊別の出場件数

	市内部隊平均	中第1救急隊	中第2救急隊	山下町救急隊
R5年出場件数	3,030	4,310	4,204	4,017
出場件数順位	-	1	2	3

令和6年度チューリップであふれるまち事業について

1 趣旨

「中区の花」チューリップが溢れるまちを目指し、地域への愛着を育み、地域の活性化・元気づくりに繋がります。

地区連合町内会をはじめ、保育園や小学校、区民利用施設等へ球根を配布し活用を促すことで、中区の花を通して区に対する愛着の醸成に寄与する取組を目指します。

2 依頼内容

希望する地区連合町内会の皆様へ事業用の球根を配布させていただきますので、地域での花植付けイベントなど、積極的なご活用をお願いいたします。

【配布数】地区連合町内会あたり 500 球程度

【配布時期】10 月中を予定

【申込締切】令和 6 年 7 月 19 日（金）

【申込方法】

球根配布を希望する場合、下記の電話またはメールで連絡ください。

＜連絡先(区政推進課)＞

電話:045-224-8127 メール:na-kikaku@city.yokohama.jp



＜花植付けイベントイメージ＞

※留意事項

・配布数は、ご要望数により調整させていただきます。

・球根を長期保管するとうまく花が育たない場合がございます。

球根の配布時期は 10 月以降、ご活用いただく時期は 11～12 月を想定しています。



区シンボルマーク「チューリップ」



区マスコット・キャラクター「スウィンギー」

中区区政推進課 日岐・鬼塚

メール na-kikaku@city.yokohama.jp

電話 045-224-8127

FAX 045-224-8214

GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)の 1000日前を迎える6月に 市内18区が一斉に機運醸成に取り組みます！

6月22日(土)で、2027年3月19日から始まるGREEN×EXPO 2027の開催まで、いよいよあと1000日となります！そこで、6月に、開催に向けた機運を盛り上げるため、18区全てでGREEN×EXPO 2027をPRする取組を実施します！お住まいの区やお出かけ先の区において、ぜひみなさんお立ち寄りください♪

また、各区庁舎に設置されているカウントダウンボードに18区統一の装飾を行い、6月22日(土)には各区のX公式アカウントで一斉にGREEN×EXPO 2027の機運醸成を趣旨としたポストを行います。



GREEN×EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

開催1000日前連携イベント

18区での取組

※各区の取組の詳細は、別紙を参照ください。



<緑区>
十日市場の「いちば」



<青葉区>
区主催イベント「あおば GREEN DAY」



<都筑区>
特設情報発信コーナー



<港北区>
会場への陸の玄関
「新横浜」を花と緑で彩る



<神奈川区>
区内の花のみどころ紹介冊子発行



<旭区>
1000日前フェスタ



<瀬谷区>
横浜 FC せや区民 DAY・リースづくり



<泉区>
公園愛護会による花壇の植栽



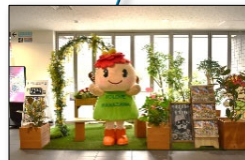
<戸塚区>
小学校での花植え



<港南区>
上永谷駅前花壇のひまわり



<栄区>
1000日前記念イベント開催
(6/21、本郷駅前広場)



<金沢区>
区庁舎フォトスポット



<磯子区>
いそびフォトスポット



<鶴見区>
ワッくん花壇



<保土ヶ谷区>
切り花プレゼント(イメージ)



<西区>
花植えを行う子どもたちにグッズ配布



<中区>
山下公園フォトスポット



<南区>
みなっちを探そうキャンペーン

裏面あり

お問合せ先

(各区の取組に関すること)

鶴見区	区政推進課長	藤田 博巳	Tel 045-510-1675
神奈川区	区政推進課長	佐藤 一道	Tel 045-411-7020
西区	区政推進課長	川添 祐子	Tel 045-320-8338
中区	区政推進課長	宮里 弘美	Tel 045-224-8120
南区	区政推進課長	黒田 佳和	Tel 045-341-1231
港南区	区政推進課長	曾我 直樹	Tel 045-847-8320
保土ヶ谷区	区政推進課長	松藤 咲子	Tel 045-334-6220
旭区	区政推進課長	西澤 美穂	Tel 045-954-6025
磯子区	区政推進課長	吉田 聡子	Tel 045-750-2330
金沢区	区政推進課長	木村 厚朗	Tel 045-788-7720
港北区	区政推進課長	柏崎 崇宏	Tel 045-540-2220
緑区	区政推進課長	吉田 美緒	Tel 045-930-2218
青葉区	区政推進課長	高向 勉	Tel 045-978-2220
都筑区	区政推進課長	橋本 育世	Tel 045-948-2220
戸塚区	区政推進課長	山内 康司	Tel 045-866-8320
栄区	区政推進課長	田中 麗子	Tel 045-894-8330
泉区	区政推進課長	室町 純也	Tel 045-800-2330
瀬谷区	区政推進課長	吉原 秀典	Tel 045-367-5630

(18区一斉の取組に関すること)

市民局	区連絡調整課長	喜内 亜澄	Tel 045-671-2048
-----	---------	-------	------------------

※同日付け、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会から「『GREEN×EXPO 2027 開催1000日前イベント』を実施します」についての記者発表も行っています。

鶴見区

・鶴見駅周辺イベントと連携した PR(6/23、6/29)

鶴見駅周辺で開催されるイベントで、先着 200 名への花の種の配布など、GREEN×EXPO 2027 の PR を実施します。

- ①6月23日(日) 鶴見駅西口モール広場オープンカフェ
※区のマスコットキャラクター「ワックン」も登場予定
- ②6月29日(土) つるぎんどット来〜い！！@鶴見銀座商店街



▲花の種イメージ
※種の種類は変わる場合があります。



<ワックン花壇(鶴見駅東口交番横)>

・鶴見駅前ワックン花壇の設置

GREEN×EXPO 2027 の機運醸成のため、鶴見駅東口交番横に「ワックン花壇」を設置しています。開催 1000 日前を記念し、季節に合わせて植え替えリニューアルしました。是非見に来てください！



▲看板を設置！

・まちかど花壇を活用した PR(6月～)

地域の方などが整備・管理する区内各所の「まちかど花壇」に GREEN×EXPO 2027 の看板を設置いただき、広く PR します。

<まちかど花壇>

神奈川区

・区内の花と緑のスポット紹介冊子「はな mini まいる」発刊(6 月下旬)

1000 日前に合わせて区内の素敵な花や緑のスポットを掲載したパンフレットを発刊します。区役所・市民利用施設での配布や区HPで掲載します。

・神奈川図書館での企画展示(6/10～21)

神奈川図書館での環境月間企画展示と連携して、GREEN×EXPO 2027 関連の展示を行います。

・新子安駅周辺清掃「日産デー」と連携した PR(6/26)

新子安駅周辺清掃で参加者や駅利用者に対し、GREEN×EXPO 2027 の PR を行います。

・HAZAWA VALLEY FES 2024 に神奈川区・保土ヶ谷区共同でブース出店(6/29)

ごみ分別ゲームを行うほか、数量限定でバラ1輪や野菜の種も配布します。
【時間】11 時～ 【場所】羽沢横浜国大駅 駅前広場



<「はな mini まいる」で区内の素敵なお花めぐり♪>



<昨年度の HAZAWA VALLEY FES のブース出店の様子>

西区

・「YOKOHAMA Station City フードドライブイベント (JR 横浜タワー2階アトリウム)」にて PR(6/15)

フードドライブ(※)のほか、オリジナルマイバックづくり等の「ワンウェイプラスチック削減」ワークショップを実施するイベントにて、参加者にグッズ配布等による GREEN×EXPO 2027 の PR を行います。

※各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、フードバンク団体や地域の福祉施設などに寄贈する活動

・小中学校で花植えを行う子どもたちにグッズ配布(6 月)

緑化に取り組む区内の小中学校、区民利用施設等に、花苗等を配布します。また、花植えに協力してくれた子どもたちにグッズを配布します。

・公園愛護会の皆様と連携した PR(5月～6月)

公園愛護会の皆様と連携した花植えのほか、区内の公園花壇等に区の花スイセンと GREEN×EXPO 2027 を PR するプレート設置します。

・横浜駅周辺の商業施設等のサイネージにて PR 動画放映(6/17～6/23)

協力(予定):イオンフードスタイル横浜西口店、K アリーナ横浜



<昨年度の「ワンウェイプラスチック削減」ワークショップの様子>



<子どもたちの花植えの様子>

中区

・山下公園噴水付近へのフотスポットの設置(4/26~6/30)

6月30日までの期間限定で、山下公園に特設フотスポットを設置中！お花に囲まれた写真を撮りにぜひお立ち寄りください！

・中区 SDGs マルシェでの花の種の配布(6/12)

中区役所別館横で毎月開催されている「中区 SDGsマルシェ」。6月は先着 100 名にお花の種を配布します。

・米沢市物産展(6/28・29)での PR 及び紅花配布(6/28)

中区と交流のある米沢市物産展@市庁舎アトリウムにて、GREEN×EXPO 2027PR ブースを設けます。また、6月28日(金)のお昼には市庁舎アトリウムで、同日夕方には、中区役所の1階で「紅花」の配布会を行います。

・横浜中華街福建路ハマロード・サポーターと連携した PR(6/12~)

6月12日に新たに立ち上がる横浜中華街福建路のハマロード・サポーターと連携し、GREEN×EXPO 2027 の PR を図ります。



<山下公園のフотスポット(噴水付近)>



<米沢市の紅花>

南区

・区役所1階フотスポットでみなっちを探そうキャンペーン(6/17~6/22)

区役所1階の GREEN×EXPO 2027 フотスポットに南区マスコットキャラクター「みなっち」が隠れています。見つけた方の内、各日先着 50 名にみなっちハンドタオルをお渡しします。

・お花の種の配布(6/17~22)

区役所各階において、各日先着 150 名にお花の種(マリーゴールド、ヒャクニチソウ)を配布します。

・区役所1階の特設ブースの装飾(6/10~6/22)

区役所1階に設置している GREEN×EXPO 2027 特設ブースを 1000 日前記念の特別バージョンに装飾します。



<区役所1階フотスポット>



<マリーゴールド、ヒャクニチソウの種を配布>

港南区

・区役所での PR イベント(6/22)

GREEN×EXPO 2027 開催 1000 日前を記念して、港南区役所1階区民ホールに GREEN×EXPO 2027 の PR ブースを設置し、先着 100 名に生花 1 本を配布します。

・親子で作れるフラワーアレンジメント講座(6/22)

記念イベントとして、港南区役所1階区民ホールにて親子で一緒に作れるフラワーアレンジメント講座を開催しますので、お申し込みの上、ぜひお越しください！

・X 港南区公式アカウントでの情報発信

6月のイベントについて X 港南区公式アカウントで情報発信し、GREEN×EXPO 2027 の PR を図ります。



※作品イメージ



<フラワーアレンジメントのチラシ>

保土ケ谷区

・「星川まつり」(主催:星川商店会)で、花をプレゼント(6/8)

6月8日(土)に星川駅前広場で開催される「星川まつり」で、GREEN×EXPO 2027 のPR ブースを設け、先着 100 名にバラ1輪をプレゼントします！

【時間】14 時頃～ 【場所】GREEN×EXPO 2027 ブース

・「ほ도가や朝市」で、花をプレゼント(6/14・6/28)

区内で採れた新鮮な野菜を販売する「ほ도가や朝市」にて、先着 100 名にバラ1輪をプレゼントします！

【時間】9 時 30 分～ 【場所】保土ケ谷区総合庁舎前広場

・「HAZAWA VALLEY FES 2024」に神奈川区・保土ケ谷区共同でブース出店 (6/29)【再掲】

ごみ分別ゲームを行うほか、数量限定でバラ1輪や野菜の種も配布します。

【時間】11 時～ 【場所】羽沢横浜国大駅 駅前広場



<星川まつり>



<切り花配付(イメージ)>

旭区

・GREEN×EXPO 2027 開催 1000 日前フェスタ(6/21)

旭区役所1階で、「GREEN×EXPO 2027 クイズ&フォトコンテスト写真展」「あさひの朝市」「あさひまちなか健康チェック」を行います。クイズにご参加いただいた方にはオリジナルグッズもプレゼント！(申込不要)

・区内小学校への横断幕掲出 (6/21)

旭区では公共施設を中心に、順次、横断幕の掲出を行っています。1000 日前を記念し、区内の小学校にも掲出し、認知度の向上に繋がります。

・1万ポット以上の花苗配布とフラワーピックで PR (6/9)

地域協力団体の皆さまへ花苗とフラワーピックを配布し、地域全体で盛り上げます。また、オリジナル園芸グローブを配布し、日頃から園芸に親しむ方へ、期待感の醸成を図ります。



<フラワーピック>



<花植えの様子>

磯子区

・区役所1階特設ブースにて 1000 日前記念イベント開催！

6月21日(金)10時～16時に区役所1階特設ブースにて、花の種を配布します。(コスモス、ヒマワリ、ヒャクニチソウ、アスター、キンギョソウ、キンセンカ/各3袋まで)

併せて、華やかな「フラワーいそっぴフオトスポット」を設置します。プリザーブドフラワーのいそっぴと一緒に、写真を撮りませんか？(7月3日(水)までの期間限定で設置)

・園児の育てたお花を特製ポットに入れて配布(6 月中)

6 月から、園児の皆さんが大切に育てたお花の苗を GREEN×EXPO 2027 特製ポットに入れて、洋光台第二保育園及び東滝頭保育園前にて配布します。(平日日中、10 時～14 時)



<区役所1階特設ブースにて花の種を配布>



<フラワーいそっぴフオトスポット>

金沢区

・公式 Instagram ハッシュタグキャンペーン(6/22~8/31)

金沢区の Instagram アカウントをフォローし、金沢区内の「花」の写真を「#私の推し花」「#よこかな」を付けて投稿した方に、抽選で「金沢区幸せお届け大使・ぼたんちゃん」グッズをプレゼントします。

・能見堂緑地にてシドモア桜の植樹式を実施(6/22)

ハイキングコースとしても知られる能見堂緑地にて、シドモア桜(ソメイヨシノ)の植樹式を行います。GREEN×EXPO 2027 にちなんだ樹名板も設置します。

・区役所内 GREEN×EXPO 2027 フォトスポット改装(6/22~)

金沢区役所 1 階に設置している GREEN×EXPO 2027 フォトスポットを、開催1000日前仕様に改装します。ぜひご覧ください！



<キャンペーン景品(一部)>



<区役所フォトスポット>

港北区

・会場への陸の玄関「新横浜」を花と緑で彩る(6/22)

新幹線の停車に加え、相鉄・東急新横浜線の開業によりアクセシビリティが一層向上し、魅力高まる新横浜。

緑化・美化活動等を行い魅力的なまちづくりに取り組む「新横浜ストリートマネジメント委員会(SSM)」と、保育園児と一緒に「ボックス花壇」をアリーナ通りに創作！多くの人が行き交うまちのシンボルのストリートを、花と緑で彩ります。

・区役所ブース等が来庁する皆様をお出迎え(6/17~28)

▶公式 SNS フォローでノベルティをプレゼント！

区役所入口特設ブースから公式 SNS をフォローいただいた方には、先着でノベルティをプレゼント！(引換えは、区役所4階 42 番へ)

▶区役所屋上庭園にはフォトスポットが登場！

区民ボランティアが手掛ける屋上庭園花壇とフォトスポットがコラボ！花と緑に囲まれ癒しのひとときをお過ごしください。



<SSM による「ボックス花壇」設置の様子>



<屋上庭園花壇>

緑区

・区役所でのフォトスポットの設置(6/19~6/21)

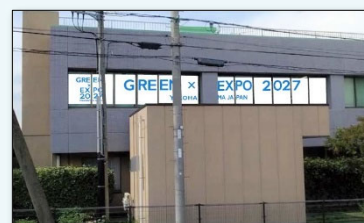
区役所1階イベントスペースに、期間限定でフォトスポットを設置します。ミドリンと一緒に、GREEN×EXPO 2027 の写真を撮りませんか？

・緑土木事務所での窓ガラス看板の掲出(6/22~)

JR 横浜線沿線に位置する緑土木事務所に、GREEN×EXPO 2027 の窓ガラス看板を掲出します。

・十日市場の「いちば」でのミニ観葉植物の配布(6/29)

JR「十日市場」駅南口広場で開催される、地元農家による農産物直売イベント「十日市場の『いちば』」で、先着で約 200 名にミニ観葉植物の配布を行います。



<窓ガラス看板イメージ(緑土木事務所)>



<十日市場の「いちば」>

青葉区

・青葉区主催の 1000 日前連携イベント『あおば GREEN DAY』を開催（6/22・23）

青葉台東急スクエア及びたまプラーザ テラスにて、花・緑・環境をテーマに、特設フォトスポットや青葉区産の花苗の配布、親子で楽しめるワークショップなど盛りだくさんのイベントを開催します。

・区のマスコットキャラクター「なしかちゃん」GREEN×EXPO 2027 バージョンのデザインを発表！

GREEN×EXPO 2027 の開催を契機に、緑豊かな青葉区の魅力を PR する「なしかちゃん GREEN×EXPO 2027 バージョン」の新デザインを 1000 日前連携イベントでお披露目します。

・青葉区の花・緑の魅力を発信！公式 SNS を開設（6月上旬）

青葉区の花・緑の見所や関連イベントなどの情報をお届けする公式 SNS (Facebook・Instagram) を開設します。ぜひフォローしてください！



<区役所主催の 1000 日前連携イベント>

都筑区

・ソラフラワーペイント体験教室の開催（6/22）

都筑区総合庁舎1階区民ホールにて、アップサイクルな「ソラフラワー」に自然素材の水彩絵の具でペイントを行う体験教室を開催します。本体験教室でペイントされたソラフラワーは、6月23日（日）から区役所内の「GREEN×EXPO 2027」特設情報発信コーナーに展示されます。

・都筑野菜朝市での花の種の配布（6/11）

毎月第2・4火曜日と第4土曜日の9時30分～12時に、都筑区総合庁舎1階で「都筑野菜朝市」が開催されています。6月11日（火）の朝市では、先着50名に花の種の配布を行います。

・3R 週間パネル展での PR（6/20～27）

都筑区総合庁舎1階区民ホールで開かれる3R 週間パネル展で GREEN×EXPO 2027 を PR します。



<ペイント前のソラフラワー>



<都筑区総合庁舎1階 特設情報発信コーナー>

戸塚区

・「環共」パネル展の開催（6/17～6/28）

戸塚区総合庁舎3階で、環境問題や GREEN×EXPO 2027 への関心を高めるパネル展を開催します。6月17日（月）～6月21日（金）はとつかエココーディネーター協議会による廃食油回収も行います（10時～15時）。身近な取組をきっかけに、環境に目を向けていただくとともに、環境との共生「環共」をテーマとする GREEN×EXPO 2027 を来庁者の皆様へ PR します。

・JR 戸塚駅での PR イベントの開催（6/22）

GREEN×EXPO 2027 開催 1000 日前と公式キャラクター名称決定をお知らせするため、JR 戸塚駅橋上改札で先着 300 名に切り花配布を行います。（14 時～）

・地域団体「戸塚桜セーバー」と連携した PR

戸塚を代表する景観である柏尾川桜並木を守るため、地域団体「戸塚桜セーバー」と連携し花壇づくりを進めています。植栽活動の中で GREEN×EXPO 2027 の PR を行います。



<過去の GREEN×EXPO 2027 紹介イベントの様子>



<柏尾川プロムナードでの花壇づくり>

栄区

開催 1000 日前記念イベントを開催！(6/21)@本郷台駅前広場

栄区の玄関口である本郷台駅前広場にて、区民参加型の「GREEN×EXPO 2027」1000 日前記念イベントを開催します。(14 時～17 時予定、参加無料)

・ライブチョークアート(参加自由)

柏陽高校美術部が黒板に描いたチョークアートのデザインに、来場者が色や絵を描くことができるライブアートを行います。(15 時～)

・スワッグ作りワークショップ(事前申込、当日参加若干名あり)

草花を使ったスワッグ(壁飾り)のワークショップを開催します。

1回目:14 時～ 2回目:15 時 30 分～

・脱炭素などの新技術を学ぼう!(参加自由)

横浜発の新技術であるペロブスカイト太陽電池や、下水道資源を活用したスマート農業の展示など、脱炭素に関する取組を紹介します。

・栄区の森を VR で体験!(参加自由)

栄区の豊かな自然を VR ゴーグルで体験できるブースが登場します。



詳細は栄区
ホームページ



泉区

・アサガオの種とフラワーピックの配布(6/22 9 時～12 時)

区役所前円形広場(雨天時:1階区民ホール)でアサガオの種とオリジナルフラワーピックを配布します!当日は、泉区マスコットキャラクターいっずんも登場します。是非、お立ち寄りください!

・公園愛護会等の皆さんによる花壇の植栽(6/22～)

日頃から、泉区内で活動していただいている公園愛護会・水辺愛護会・ハマロード・サポーターの皆さんが、1000 日前を記念し、区内花壇に花植えを行い、泉区を花いっぱいに彩ります!

・泉区公式 SNS での発信(6/17～)

泉区の花魅力スポット等について発信します!四季折々の泉区の風景をお楽しみください♪



<フラワーピック(デザインはイメージです)>



<公園愛護会による花壇の植栽>

瀬谷区

・横浜 FC「せや区民 DAY」での PR・花の種の配布(6/22)

横浜 FC のホームゲームに瀬谷区在住・在学・在勤の人とそのご家族をご招待・ご優待します。球技場外の瀬谷区役所ブースへお越しの方には 1000 日前記念の青いアサガオの種とフィルムプランターを先着でプレゼント!特設フォトスポットも設置します!

・青いアサガオの種の配布(6/24～)

開催 1400 日前から節目の日にあわせて、花や野菜の種と種を育てるフィルムプランターを継続配布しています。今回は、青いアサガオの種です。6 月 24 日(月)から先着で区役所や区内公共施設(地区センターなど)で配布!この機会にお花を育ててみませんか。

・リースづくりのワークショップ実施(6/22)【申込終了】

横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会と共催で、区民を対象としたリースづくりのワークショップを実施します。参加された皆さんの個性あふれる作品は、SNS での発信を予定しています!



<横浜 FC セや区民 DAY>



<配布する花の種>



<ワークショップで作成するリース(イメージ)>